

地域の皆さまへ

回覧

第36回 病院地域講演会のご報告

新緑の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、5月12日(土)に第36回 久留米リハビリテーション病院 地域講演会を開催致しました。第一部は柴田院長より「在宅療養支援病院」の認定取得に伴う当院の2018年度計画を中心に、山本地区の活性化の視点で講話して頂きました。「認知症とどう向き合う～薬は本当に必要?～」については、認知症に対しての薬の説明をして頂きました。

そして第二部は、理学療法士の植松氏より「生活不活発病を予防するために～日常生活に取り入れやすい運動・体操の紹介～」として、生活不活発病の説明や予防するための運動を実際に参加者の皆さんにも行ってもらい、参加型の講演になりました。

講演会終了後にアンケートのご協力を頂き、ありがとうございました。



～講演中の様子～

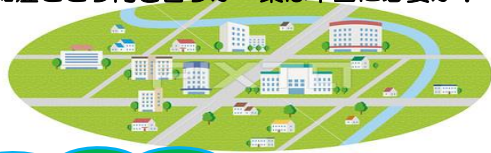


柴田院長 講演

「在宅後方支援病院について～当院が在宅後方支援病院になりました～」
「認知症とどう向き合うか～薬は本当に必要か?～」

理学療法士 植松慧氏 講演

「生活不活発病を予防するために～日常生活に取り入れやすい運動・体操の紹介～」



参加者の皆さまの声
(アンケートより)

- ・大切な話をありがとうございました。
- ・生活の中で動きにも今日のお話を心掛けて楽しく過ごしたいです。ありがとうございました。
- ・認知症の講演をできるだけ早い時期に開催して下さい。(講演時間・内容が少なかった)
- ・私の亡くなる場所は自宅とと思っているので少し安心しました。



次回の第37回講演会は、平成30年8月に開催予定です。

詳しい内容につきましては、回覧板でのご案内や病院内に掲示いたします。



地域の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



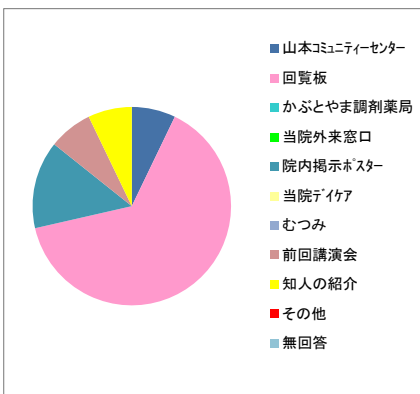
アンケート集計結果

回答数 11名

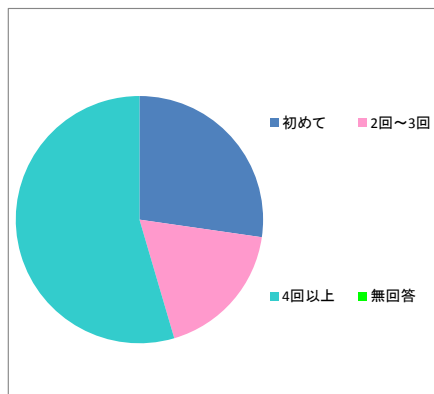
<質問項目>

- ①当講演会をどこで知りましたか？
- ②当講演会の参加は何回目ですか？
- ③講演会の長さ(時間)はどうでしたか？
- ④院長講演の内容について
- ⑤「生活不活発病を予防するために」について

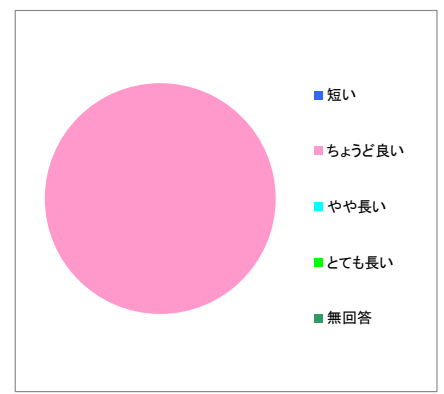
① 講演会をどこで知ったか



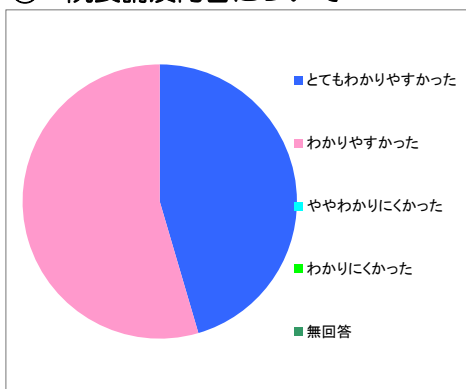
② 当講演会の参加



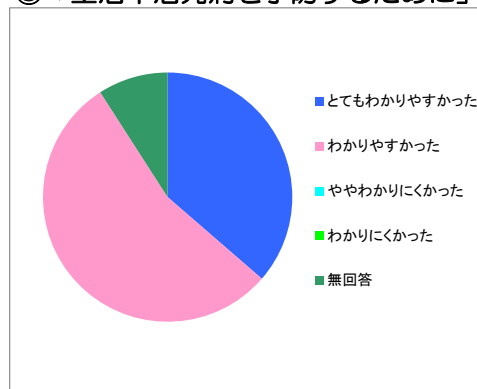
③ 講演会の長さ



④ 院長講演内容について



⑤ 「生活不活発病を予防するために」について



⑥ 講演会の内容は何が良いと思いますか？

(アンケートより抜粋)

- 生活習慣病の予防(食事の面から)
- 食べやすい食事の工夫
- おいしくご飯を食べるには
- 認知症の予防について(脳の活性化)
- 認知症の理解と対応
- 生活リハビリテーションについて
- 介護技術について
- 適切な口腔ケアについて
- 介護保険と医療保険について
- 膝や腰の痛みについて
- 健康寿命とロコモ(運動器機能低下)について
- 日々の生活の中で、やっておきたい介護予防体操
- 脱水予防について

ご参加ありがとうございました。
 また、アンケートのご協力・ご意見ありがとうございました。
 今後も地域の皆さま方のお役に立てるような講演会にして参りたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。
 久留米リハビリテーション病院
 地域講演会運営スタッフ一同
 平成30年 5月吉日